

## 令和6年度 共通教育推進機構教学マネジメント報告書

3つのポリシーに基づいた学修者本位の教育の実現に向けて、学部教学マネジメントに関する以下の観点について各学部で計画・実行・検証し、次年度以降の改善に繋げることとする。

### 1. 共通教育推進機構の方針 ※計画書から変更があった場合

計画書からの変更なし

### 2. 教学マネジメントの組織体制の変更点 ※計画書から変更があった場合

計画書からの変更なし

### 3. 全学共通カリキュラムの編成や実施等運営に関する今年度の取り組み結果および次年度に向けて取り組む課題

#### 今年度の取り組み結果

#### (1) 人間科学教育カリキュラムの再編

令和7年度より開始する人間科学教育科目の新カリキュラムが決定した。新カリキュラムでは、「分野横断型カリキュラム」や「文理融合型科目」の導入を志向しており、多様性・複雑性・不確実性の社会において、理解すべき事象や解決すべき課題を14のテーマとして展開し、学生が専門分野以外の学問分野を幅広く学ぶとともに、関心のあるテーマに沿った学びに取り組めるよう編成している。

#### (2) 文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度 応用基礎レベル」の認定申請

令和5年度から講義1科目・演習2科目で構成する「データ・AI活用」プログラムを開設し、令和6年度に申請をしたところ、令和6年8月27日付で認定の通知を受けた。

#### (3) 教員採用試験現役合格者数および合格率向上に向けた支援の充実

志願書作成のポイント、1次筆記試験対策スタートアップ学習会、人物試験・論作文対策、教員採用試験模試を実施し、学生個々の希望進路や各自治体の実情に沿ったきめ細やかな支援を行ったことが功を奏し、教員採用試験現役合格者数は、過去最多の31名（延べ40名）、合格率は、過去最高の54.4%（いずれも、令和7年2月5日時点）となった。

#### (4) インターンシップ科目の検証と見直し

文部科学省・厚生労働省・経済産業省によるインターンシップの定義の見直しを受け、本学のインターンシッププログラムについても、授業内容や科目名の見直し、科目の整理を行い、令和7年度よりすべてのインターンシップ・キャリア実習系科目が基準に準拠して開講されるようにした。

## 次年度に向けて取り組む課題

### <全学共通教育センター>

- (1) 人間科学教育カリキュラム 新カリキュラムの運用開始【AP313-020】 【AP321-030】
- (2) 数理・データサイエンス・A I教育プログラムにおける教育内容の充実【AP121-040】
- (3) DE & I 及び人権にかかわる教育の充実【AP126-020】
- (4) 全学必修英語カリキュラムにおける教育内容の充実
- (5) 言語教育カリキュラム 新カリキュラムの運用開始
- (6) 体育教育カリキュラムにおける開講科目の検討

### <教職課程教育センター>

- (1) 教員採用試験の早期化・複線化に伴う支援体制の見直し及び現役合格者数（率）の向上に向けた支援の充実【AP132-020】
- (2) 学部・学科等の改組に伴う教職課程認定申請

### <キャリア教育センター>

- (1) キャリア形成支援教育科目の検証

### <初年次教育センター>

- (1) 導入・接続教育科目の運営体制の構築
- (2) 適切な定員設定やクラス数を確保するための見直し

※この内容は令和6年度以降、本学における教学マネジメントの一環として、本学 HP への掲載を検討します。